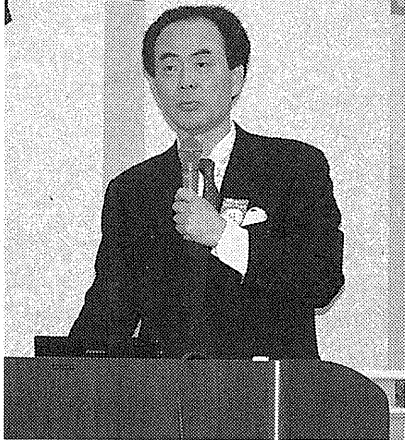


# 企業の環境活動支援

## 認証リーダー研修会開く



認証制度の現況などを紹介する谷口担当課長

環境に配慮した運輸事業者の第三者認証制「グリーン経営認証」千代田区は、「グリーン経営認証リーダー研修会」を開く

修会」を横浜市中区で開催した。認証事業者向けに最新情報の提供や現場リーダーらのレベル向上支援が目的。

同認証は運輸部門に有効な環境保全活動を示したグリーン経営推進マニュアルに基づき、審査・認定する。中小企業が容易に取り組めるのが特長。

研修会では谷口安男交通環境対策部グリー

ン経営審査グループリーダー担当課長が開始10年目を迎えた制度の現況を説明。認証事業

所数は現在7388で順調に増加しており、自治体や県トラック協会などの助成制度も広がっているという。

効果調査報告として認証トラック、バス、タクシーの燃費改善が進んだほか、交通事故や車両故障も減少。「職場モラル向上」お客様からの評価向上」などの

効果も高く、「グリーン経営にしっかり取り組めば会社改善の成果になる」と述べた。

菅井秀彦同グリーン経営推進課課長代理が地球温暖化問題とグリーン経営の取り組み方法を紹介。改善ネタを推進マニュアルや機関誌のグリーン経営ニュースなどから探し、

「日々の業務を通じて地道に省エネに努めることが大事」と話した。また、吉川博之同推進課長が環境関連法規制を解説した。「法令教育は環境保全の大事な取り組み。企業の危機

管理としても重要」と強調。「教育資料は各種団体パンフレットなどから関連部分を利用することで簡単に作れる。無理せず継続することが大切」と語った。全農物流（東京）、

シンエイロジステック（横浜）の認証企業が事例を発表。シンエイは荷主企業先でエコドライブ教室を開催し、パートナースhipを強化している例も挙げた。